

## 令和4年度 自己評価公表シート

さくら幼稚園

## 1、園の教育目標

さくら幼稚園は学校教育法による幼稚園として幼児教育をしっかり貫いていく。

大切なことは、教師のすぐれた資質と日々の研究意欲と情熱であり

それが、特色あるさくら幼稚園の教育方針を育てている。

本園ではめざす幼児像として以下の項目を掲げる。

- ・何ごとにも一生懸命取り組む子に育てたい。
- ・もの事に良し悪しがあることを少しずつ気づかせてあげたい。
- ・教師の話や人の話をしっかり聞く子になってほしい。
- “はい” “ごめんなさい” “ありがとうございます”が素直にいえる子どもになってほしい。
- ・大自然や友だちとのかかわりの中に、驚きや感動がたくさんあり、こんな体験を1つでも多くしてほしい。

## 2、本年度、重点的に取り組む具体的な目標や計画

H21年12月から教員個々のチェックシートによる自己評価を開始。H22年3月に学校関係者評価委員による学校評価を実施後、自己評価項目一覧アンケートの適用を定期的に行い、結果を理事会に報告することが定着してきた。本年度は自己評価チェックリストを当園の教育方針に適した内容となるように見直しをし、自己評価を保育の振り返りとする。

本年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、保育活動が自粛となるなど、コロナ禍の不安な日々の中、子ども達や保護者のかたにも安心して登園してもらえよう計画し、子どもたちの日々の様子を保護者のかたに伝えられるよう計画しました。また、コロナ禍の中でも、子どもたちの思い出に残る大切な行事を中止にする事なく行えるかを考え計画しました。

新園舎完成にともない、新園舎での保育の進め方、登園・降園時の職員の配置、避難訓練時の職員の配置、危険な箇所はないか計画しました。

## 3、評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目                 | 取組状況   |
|----------------------|--|
| 自己評価項目一覧アンケート        | H29年度 第一 95.7%、第二 96.1%<br>H30年度 第一 80.6%、第二 88.3%<br>R元年度 第一 95.2%、第二 88.5%<br>R2年度 第一 70.7%、第二 60.9%<br>R4年度 91.6%           |
| 新型コロナウイルス感染症予防対策に努める | 新型コロナウイルス感染症予防対策を第一に考え、例年とは異なる保育や行事の進め方を教職員間で何度も話し合い、試行錯誤しながら、コロナ禍の中でも子ども達やご家族の心に残る園生活を送れるよう取り組みました。見通しの立ちにくい日々ですが、子どもたちの成長の様子 |

資料①

|  |   |
|--|---|
|  | をポートフォリオ・ドキュメンテーションを活用して保護者へ伝え、対話を大切に進めてきたことにより、保護者から、励ましや温かい言葉をいただくことができ、今後の保育活動の原動力となっていくものである。 |
|--|---|

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

|  |
|--|
| <p>自己評価を行うことで保育を振り返り、自分の課題を見出すことで、反省点や改善点を考え工夫して保育に取り組めるようになってきた。また日々の教職員間の話し合いの中で、それぞれの保育を振り返ることで、自信になる事や、努力すべきことも見え、個々の保育に対する意欲の向上に繋がっている。</p> <p>本年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、例年進めてきたカリキュラムを大幅に見直すこととなりましたが、行事のやり方を工夫し行ったことで、子どもたちの様子や思いを改めて知ることができ、もう一度問い直すよい機会ともなりました。教職員間でも、新しい気づきや提案がでるようになりました。</p> <p>ポートフォリオ・ドキュメンテーションを使って子どもたちの日々の様子を写真や言葉を添えて保護者の方に伝えられるよう、話し合いを重ね、どのような写真や言葉を使えば、より良く伝わるかを考えました。結果、子どもと先生だけで行った行事や、保育中の様子がよくわかるようになり、子どもとの会話が増えました。など保護者からお言葉をいただき教職員の励みとなっています。</p> <p>今後も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策をし、日々の保育に取り組んでいきたいと思えます。</p> |
|--|

5、今後取り組むべき課題

| 課題  | 具体的な取り組み方法  |
|---|---|
| 情報公開の方法   | 園だよりや参観日などを通して保護者への周知徹底に取り組み、さらに一般の方が利用しやすいホームページ等の活用を継続していく。 |
| 教育目標と連鎖した評価項目を作成 計画・実施・反省・対応 (PDCA) のサイクルを確立する。 | 全私幼幼児教育研究機構提供の自己評価項目一覧(教職員編)を参考として当園に適するように見直しを継続していく。        |

6、学校関係者評価委員会の意見

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で制限のある中、子どもたちのことを1番に考え、安全に園生活を送れるよう工夫していただき感謝しています。忙しい中でも子供たちや保護者にいつも優しく丁寧に対応していただき、安心して園生活を送ることができています。</li> <li>・新ホールでの音楽会は、舞台との距離が近く、楽しそうでがんばっている様子がよくわかり、たくさんほめてあげたいなという気持ちになりました。</li> <li>・たくさんのお花やお野菜を育ててくださっていましたが、新園舎でも色々なお花やお野菜を育てて欲しいと思います。子どもとクイズ遊びをしていると、家で育てていない野菜をわかっていました。幼稚園で見ているんだろうなど、嬉しく思いました。</li> <li>・コロナ禍で行事が変わったりしましたが、運動会では親子の触れ合いがたくさんあり、とても有意義な時間となりました。工夫してくださりありがとうございます。</li> </ul> |
|--|

#### 資料①

- ・写真で、子どもの日頃の様子をもっと見ることができると嬉しいです。
- ・新園舎でも、日々の保育が安全に過ごせるよう、よろしくお願いいたします。
- ・個性豊かな子どもの良いところを伸ばしてもらい教育を、引き続きよろしくお願いいたします。

#### 7、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

|                 |      |
|-----------------|------|
| 第1章 総則 教育・保育の基本 | 91.2 |
| 第2章 ねらい及び内容     | 94.2 |
| 第3章 健康及び安全      | 92.4 |
| 第4章 子育て支援       | 92.9 |
| 第5章 職員の資質向上     | 87.4 |
| 総合              | 91.6 |

令和4年度  
さくら幼稚園 教職員自己評価

